

## 環境と人にやさしいエコモビリティの導入

### 方針1 公共交通の充実により、自動車に依存しない交通体系をつくります

公共交通の利用を促進するために、交通体系の充実や利便性の向上を図ります。  
また、コミュニティサイクルの導入により、まちの回遊性を高めます。

#### < 施策方針 >

- 1) 公共交通網を拡充するとともに、乗り換えの利便性を高めます
- 2) 自転車の共同利用により、まちの回遊性を高めます
- 3) 自転車・歩行者道のネットワークを整備します

#### < 施策例 >

- ・地下鉄8号線延伸の早期実現
- ・路線バスや水上バス等の充実
- ・コミュニティサイクルの導入  
(自転車シェアリングシステム)
- ・自転車利用環境の整備  
(自転車走行空間など)
- ・交通結節点の強化



水上バス



コミュニティサイクル

### 方針2 自動車のクリーンエネルギー化と台数低減を目指します

自動車のクリーンエネルギー化を進めるとともに、地区内を走行する自動車の台数を低減する取組を行い、環境負荷の低減を図ります。

#### < 施策方針 >

- 1) 低公害車の導入を促進し、自動車のクリーンエネルギー化を進めます
- 2) 低公害車の利用環境を整えます
- 3) カーシェアリングにより、地区内の自動車保有台数を低減します

#### < 施策例 >

- ・環境配慮型バスの導入促進  
(EV \*1・NGV \*2・FCV \*3 など)
- ・電気自動車・燃料電池自動車等の普及促進
- ・低公害車の充電・燃料供給インフラ等の整備
- ・カーシェアリングの実施



環境配慮型バス



カーシェアリング

\*1EV：電気自動車 \*2NGV：天然ガス自動車 \*3FCV：燃料電池自動車

魅力的で環境にやさしいモビリティの導入や、自転車・歩行者道のネットワーク整備などにより、交通需要マネジメントを実施し、交通分野における低炭素化を実現します。



### 方針 3 モビリティマネジメントにより、交通の最適化を図ります

住民及び通勤・来訪者が、自動車中心の交通行動を、公共交通や自転車の利用、徒歩に転換することで、環境負荷の低減を図ります。

< 施策方針 >

- 1) 公共交通や自転車・徒歩など、まちづくりと連携した環境にやさしい交通の利用を促進します
- 2) 交通関連情報を分かりやすく表示・発信します

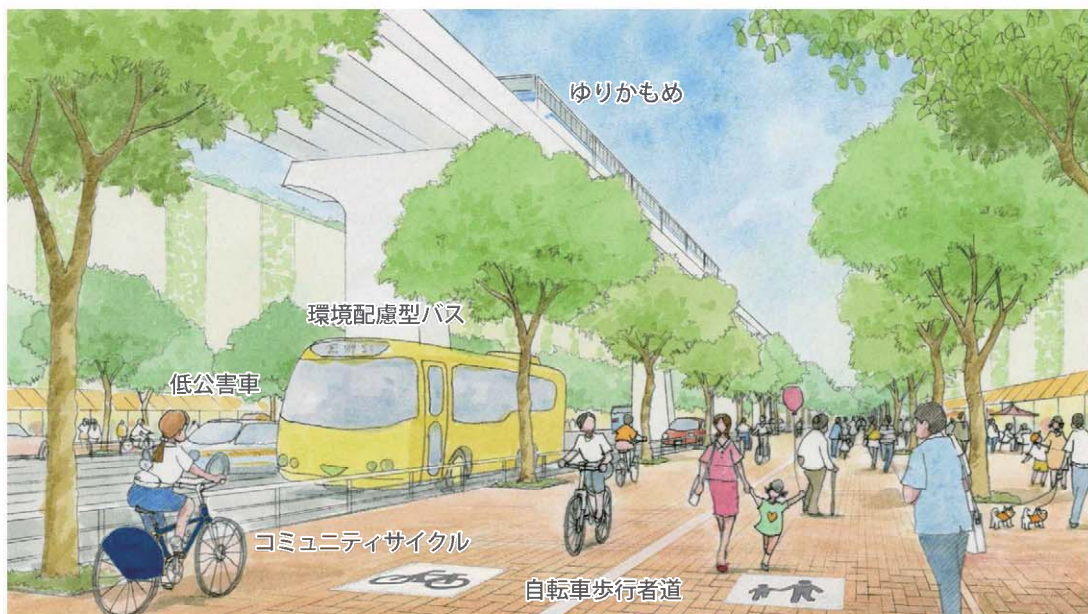
< 施策例 >

- ・モビリティマネジメントによるグリーン通勤・来訪の促進 (トレイン&サイクル/バスライド)
- ・ICT\*の活用
- ・交通エコポイント制度の導入



グリーン通勤・来訪のイメージ

\*ICT：情報通信技術



環境に配慮した交通空間のイメージ

## 方針1 安全安心な「市場」の整備により、信頼向上を図ります

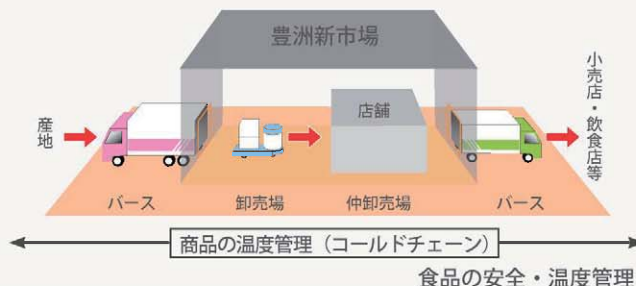
品質・衛生管理を強化し、安全で安心な市場の食品を「豊洲ブランド」として世界に発信します。また、省資源化を積極的に行うことで、信頼やイメージの向上を図ります。

### < 施策方針 >

- 1) 商品管理をシステム化することで、食の安全安心を確保します
- 2) 省資源・リサイクルを積極的に行います
- 3) 活気のある市場をつくり、食の「豊洲ブランド」を世界に発信します

### < 施策例 >

- ・商品の温度管理（コールドチェーン）
- ・省資源・リサイクルの推進
- ・賑わいの場の創出
- ・市場内見学者通路の整備
- ・豊洲ブランドの世界への発信



## 方針2 交通の安全や物資の安定供給を図ります

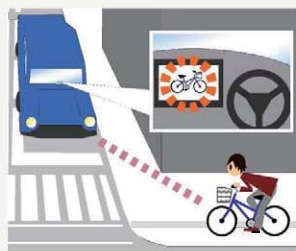
人々が安全に活動できるよう、交通事故の防止を図るとともに、路上の待機車両を削減します。また、陸上以外の輸送施設を設けることで、物流機能の安定化を図ります。

### < 施策方針 >

- 1) 安全を確保する交通システムを導入し、事故を防止します
- 2) 市場の物流機能を支えるための充実した駐車施設を確保します
- 3) 陸上だけでなく海上からの輸送を確保することで、輸送能力を高めます

### < 施策例 >

- ・ITS\* 技術の活用  
(安全運転支援システムなど)
- ・市場内駐車場の十分な確保
- ・海上輸送用の栈橋整備



交通の安全安心（ITS 技術）



海上輸送用の栈橋

\*ITS：高度道路交通システム

首都圏の生活を支える地区であるため、人々が安全で安心して暮らせるよう、「食」・「交通」・「ユニバーサルデザイン」の観点から取組を行います。



### 方針 3 誰にでもやさしい生活環境をつくります

ハード・ソフト両面においてユニバーサルデザインに取り組み、年齢や性別、国籍等に関わらず、誰にでもやさしいまちづくりを行います。

< 施策方針 >

- 1) ユニバーサルデザインにより、誰もが安心して移動できるまちにします
- 2) 観光客など来訪者に分かりやすいまちをつくります

< 施策例 >

- ・ バリアフリーネットワークの形成
- ・ 誰もが利用しやすい施設の整備  
(段差の解消など)
- ・ 誰にでも分かる案内表示や  
誘導ブロック・案内設備の設置



誘導ブロック



分かりやすいサイン



豊洲新市場のイメージ



誰にでもやさしいまちのイメージ

## 環境コミュニティによる持続發展的な仕組み

### 方針1 官と民が連携・協働して活動できる場をつくります

住民と企業、行政などが一体となって活動できる場をつくります。また、組織づくりや人材育成を通して、持続發展性のある体制をつくります。

#### < 施策方針 >

- 1) 住民・企業・行政などが連携・協働して活動するための組織をつくります
- 2) 環境を学び、議論する場をつくります
- 3) 環境まちづくり活動を行う人や団体を育てます

#### < 施策例 >

- ・地域主体の環境まちづくり組織の設立
- ・ワークショップや研修会等の開催
- ・エコリーダーの養成



ワークショップの様子

### 方針2 「見える化」を通してエコを醸成・発信します

様々な環境に関する情報を公開し、住民や企業などが電気の需要抑制や最適制御に取り組みます。また、情報発信やイベント等を通して豊洲地区の魅力を国内外に向けてアピールし、地区の価値を高めます。

#### < 施策方針 >

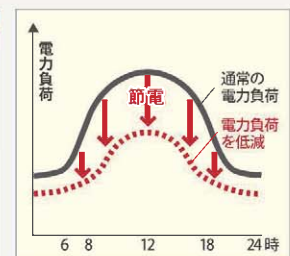
- 1) 環境データの「見える化」を通して、住民や企業が省エネルギーに取り組みます
- 2) イベント等を通して、住民や来訪者などの環境意識を啓発します
- 3) 取組の情報や成果を国内外にアピールします

#### < 施策例 >

- ・環境データのモニタリングと情報発信（エネルギーの「見える化」）
- ・エネルギーの需要抑制（省エネ、ピークカット、ピークシフト）
- ・エネルギーの最適制御（BEMS/HEMS\*）
- ・継続的なイベント実施（エコツアーなど）
- ・環境まちづくりPR活動の実施



エネルギーの「見える化」



省エネによる電力の需要抑制

\*BEMS/HEMS：ビル/ホームエネルギー管理システム

地域主体の環境まちづくり活動の仕組みをつくることで、住み・働き・訪れる人々が環境を学び、実践できる場を提供するなど、環境施策に対する意識を高め、まちを持続的に発展させます。



### 方針 3 環境配慮を楽しむ『豊洲エコライフ』を実現します

豊洲での環境に配慮した生活『豊洲エコライフ』の実現に向けて、環境コミュニティの形成を図ります。また、子供たちにも環境教育を実施するなど、あらゆる人々の環境に対する意識を高めます。

< 施策方針 >

- 1) 日々の生活の中にエコを取り入れます
- 2) 住民や企業の活動・交流を活性化させることで、環境コミュニティを形成します
- 3) 環境学習の更なる発展を目指します

< 施策例 >

- ・ 地域エコポイント制度の導入  
(グリーンカードの発行、カーボンオフセットなど)
- ・ 高効率の照明・空調を活用した  
野菜の都市型栽培などの住民活動
- ・ 環境学習の実践  
(カーボンマイナスこどもアクションなど)



野菜の都市型栽培



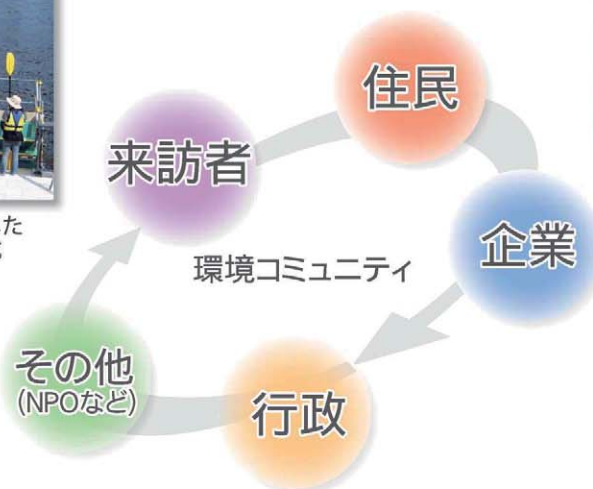
環境学習



イベントへの参加を通じた  
環境コミュニティの形成



身近に楽しめる環境



環境学習による意識啓発



地区の環境を楽しむ散歩